

平成二十年三月十七日提出
質問第一九一号

偽名や死亡者の年金記録に関する質問主意書

提出者
山井和則

偽名や死亡者の年金記録に関する質問主意書

町村官房長官は昨年十二月十二日、「したがって、その五〇〇〇万件のすべての行き先を確定するという
ことまでを私どもはご説明したつもりはないわけでございます。中には偽名の方だっいらっしゃった」
「その人がとにかく偽名であることが分かることが大切。あるいはこの方がすでに死亡しておられることが
分かることが大切なわけであります」と記者会見で述べている。

- 一 年金を偽名で納付した人は、何名いるのか。
- 二 偽名であると、どのようにしてわかったのか。
- 三 死亡した方の年金記録は、いつまでに遺族に連絡するのか。
- 四 死亡した方の年金記録が見つかった場合、いつ遺族年金は、もらえるのか。

右質問する。